

平成30年度
事業報告書

学校法人河原学園

1 学校法人の沿革

昭和60年10月	学校法人河原学園が認可される
昭和61年4月	愛媛電子ビジネス専門学校 開校
昭和63年3月	通産省情報化人材育成連携校に指定される
昭和62年11月	文部省より職業高度化開発研究機関として指定される
平成2年4月	新居浜市に国際電子ビジネス専門学校 開校
平成7年4月	愛媛医療福祉専門学校 開校 国際電子ビジネス専門学校を大原簿記専門学校新居浜校と改称
平成8年4月	大原簿記専門学校松山校 開校
平成11年4月	大原簿記専門学校松山校を愛媛大原簿記公務員専門学校と改称 大原簿記専門学校新居浜校を国際テクニカルビジネスカレッジと改称 国際情報高等学院 開校
平成11年10月	中国大連市に大連河原日本語学校を開校
平成12年10月	愛媛電子ビジネス専門学校に文化・教養課程日本語学科を新設
平成13年4月	国際デザイン・アート専門学校 開校
平成16年4月	アイペットワールド専門学校 開校
平成19年4月	愛媛医療専門大学校 開校 国際トータルビューティカレッジ 開校 未来高等学校 開校
平成20年4月	国際パティシエ・ブランジェ専門学校 開校 愛媛医療福祉専門学校に柔道整復師科を設置 未来高等学校新居浜分校 開校
平成21年4月	愛媛医療福祉専門学校に鍼灸師科を設置
平成22年4月	愛媛医療専門大学校に歯科衛生学科、歯科技工学科を設置
平成23年3月	学校法人岡崎学園人間環境大学、大学院、人間環境大学岡崎学 園 高等学校、中学校を河原学園グループへ迎える
平成23年4月	河原学園グループ専門学校9校校名変更
平成24年4月	河原パティシエ・医療・観光専門学校にエアライン・観光科、ブライ ダル・ホテル科、医療秘書科を設置 河原パティシエ・医療・観光専門学校校舎を6階建てへ増築
平成25年4月	河原高等専修学校 開校
平成26年4月	学校法人岡崎学園（愛知県岡崎市）と法人合併し、人間環境大学・大 学院、岡崎学園高等学校、岡崎学園中学校が設置校に加わる
平成27年4月	人間環境大学に看護学部看護学科および大学院看護学研究科を設置 （大府キャンパス開設）
平成29年4月	人間環境大学に松山看護学部看護学科を設置（松山キャンパス開設） 人間環境大学人間環境学部に心理学科、環境科学科を設置（人間環境 学科を募集停止） 河原パティシエ・医療・観光専門学校に声優タレント科、グローバル ビジネス科を設置 河原電子ビジネス専門学校に国際観光ビジネス学科（2年制）、日本語 キャリア専攻科（1年制）を設置
平成30年4月	河原ITビジネス専門学校に医療事務科（1年制）を設置 河原ビューティモード専門学校に美容修得者通信課程理容学科、理容 修得者通信課程美容学科を設置 河原パティシエ・医療・観光専門学校に製菓衛生師養成通信制課程を 設置
平成31年3月	愛光幼稚舎（幼稚園）の設置について認可される

2 設置する学校・学部・学科等

学校名		開校年月	学部・学科等	摘要
人間環境大学				
	岡崎キャンパス (愛知県岡崎市)	平成 12 年 4 月	人間環境学部 人間環境学科※1 環境コース 経営コース 心理コース 歴史・文化 (日本研究) コース 心理学科(注1) 環境科学科(注1)	(※1)平成 29 年 4 月、人間環境学科を募集停止、「心理学科」「環境科学科」を設置
	大府キャンパス (愛知県大府市)	平成 27 年 4 月	看護学部 看護学科	
	松山キャンパス (愛媛県松山市)	平成 29 年 4 月	松山看護学部 看護学科※2	(※2)平成 29 年 4 月、「看護学科」を設置
人間環境大学大学院				
	岡崎キャンパス (愛知県岡崎市)	平成 15 年 4 月	人間環境学研究科 (修士課程)	
	大府キャンパス (愛知県大府市)	平成 27 年 4 月	看護学研究科 (博士前期課程・博士後期課程)	
河原電子ビジネス専門学校 (愛媛県松山市)		昭和 61 年 4 月	IT エンジニア科 (3 年制) IT エンジニア科 (4 年制) ゲームクリエイター科 (3 年制) Web システム科 (2 年制) IT ビジネス科 (2 年制) 日本語学科 (1 年制、1.5 年制、2 年制) 日本語キャリア専攻科 (1 年制) 国際観光ビジネス学科 (2 年制)	
河原 IT ビジネス専門学校 (愛媛県新居浜市)		平成 2 年 4 月	IT・Web システム科 (2 年制) 医療秘書科 (2 年制) 医療事務科 (1 年制)	
河原医療福祉専門学校 (愛媛県松山市)		平成 7 年 4 月	介護福祉科 (2 年制) 社会福祉マネジメント科 (3 年制) こども未来科 (2 年制) こども未来科 (3 年制) 柔道整復師科 (3 年制) 鍼灸師科 (3 年制)	
大原簿記公務員専門学校 愛媛校 (愛媛県松山市)		平成 8 年 4 月	税理士科 (3 年制) 税理士科 (4 年制) 公務員専攻科 (1 年制) 公務員ビジネス科 (2 年制) 経営経理ビジネス科 (2 年制) ※3	(※3)平成 30 年 4 月、総合ビジネス科を「経営経理ビジネス科」に名称変更

学校名	開校年月	学部・学科等	摘要
河原デザイン・アート専門学校 (愛媛県松山市)	平成 13 年 4 月	グラフィックデザイン科 (2 年制) デジタルデザイン科 (2 年制) 漫画クリエイター科 (2 年制) インテリア・建築デザイン科 (2 年制) クリエイター研究科 (1 年制) インテリア・建築専攻科 (1 年制) インテリア・建築研究科 (2 年制)	
河原アイペットワールド専門学校 (愛媛県松山市)	平成 16 年 4 月	動物看護・栄養管理学科 (2 年制) トリマー学科 (2 年制) ドッグトレーナー・ペットビジネス学科 (2 年制)	
河原医療大学校 (愛媛県松山市)	平成 19 年 4 月	看護学科 (3 年制) 理学療法学科 (4 年制) 作業療法学科 (4 年制) 歯科衛生学科 (3 年制) 歯科技工学科 (2 年制) 診療情報管理学科 (3 年制)	
河原ビューティモード専門学校 (愛媛県松山市)	平成 19 年 4 月	美容学科 (2 年制) 理容学科 (2 年制) トータルビューティ学科 (2 年制)	
河原パティシエ・医療・観光専門学校 (愛媛県松山市)	平成 20 年 4 月	パティシエ・ブランジェ科 (2 年制) エアライン・観光科 (2 年制) ブライダル・ホテル科 (2 年制) 医療秘書・医療事務科 (2 年制) 声優タレント科 (2 年制) グローバルビジネス科 (2 年制)	
未来高等学校 (愛媛県松山市 ほか県外サポート校)	平成 19 年 4 月	広域通信制 普通科	
未来高等学校 新居浜分校 (愛媛県新居浜市)	平成 20 年 4 月	広域通信制 普通科	
河原高等専修学校 (愛媛県松山市)	平成 25 年 4 月	調理師養成学科	
岡崎学園高等学校 (愛知県岡崎市)	明治 39 年 6 月	全日制課程 普通科	
岡崎学園中学校 (愛知県岡崎市)	平成 17 年 4 月	※4	(※4)平成 23 年度より募集停止(平成 25 年度より休校)
愛光幼稚舎 (愛媛県松山市)	平成 31 年 4 月(予定)		平成 31 年 3 月 29 日認可

3 学校・学部・学科等の学生数の状況

平成 30 年 5 月 1 日時点

(単位：人)

学校名	研究科、学部、学科等	入学定員 または 募集定員	収容定員	現員数
人間環境大学 人間環境大学大学院	人間環境学部	200	800	527
	看護学部	95	380	410
	松山看護学部（平成 29 年度開設）	80	160	112
	人間環境学研究科	8	16	12
	看護学研究科博士前期課程	20	40	13
	看護学研究科博士後期課程	8	24	32
河原電子ビジネス専門学校	IT エンジニア科(4 年制) IT エンジニア科(3 年制) ゲームクリエイター科（3 年制） Web システム科（2 年制） IT ビジネス科（2 年制） 日本語学科（1 年制,1.5 年制,2 年制） 日本語キャリア専攻科 1 年（1 年制） 国際観光ビジネス学科 1 年（2 年制）	290	580	314
河原 IT ビジネス専門学校	総合情報学科 2 年（2 年制） 総合ビジネス学科 2 年（2 年制） IT・Web システム科 1 年（2 年制） 医療秘書科 1 年（2 年制） 医療事務科（1 年制）	90	160	50
河原医療福祉専門学校	介護福祉科（2 年制） 社会福祉 ^メ ディカルソーシャル科（3 年制） こども未来科（2 年制） 柔道整復師科（2 年制） 鍼灸師科（2 年制）	306 ※こども未来 科（3 年制）定 員 40 名を含む	798	364
大原簿記公務員専門学校 愛媛校	会計学科（3 年制） 会計学科（4 年制） 公務員専攻科（1 年制） 公務員ビジネス科（2 年制） 総合ビジネス科（2 年制） ビジネス専攻科（1 年制）	135	275	198

学校名	研究科、学部、学科等	入学定員 または 募集定員	収容定員	現員数
河原デザイン・アート専門学校	グラフィックデザイン科(2年制) デジタルデザイン科(2年制) 漫画クリエイター科(2年制) インテリア・建築デザイン科(2年制) インテリア・建築専攻科(1年制) インテリア・建築研究科(2年制)	180	330	248
河原アイペットワールド専門学校	動物看護師学科(2年制) グルーマー学科(2年制) ドッグトレーナー・ペットビジネス学科(2年制)	120	240	117
河原医療大学校	看護学科(4年制) 理学療法学科(4年制) 作業療法学科(4年制) 歯科衛生学科(3年制) 歯科技工学科(2年制) 診療情報管理学科(3年制)	210	810	599
河原ビューティモード専門学校	美容学科(2年制) 理容学科(2年制) トータルビューティ学科(2年制)	190	380	104
河原パティシエ・医療・観光専門学校	パティシエ・ブランジェ科(2年制) エアライン・観光科(2年制) ブライダル・ホテル科(2年制) 医療秘書・医療事務科(2年制) 声優タレント科(2年制) グローバルビジネス科(2年制)	220	440	181
未来高等学校	広域通信制 普通科	210	730	1309 ※5 1440
未来高等学校 新居浜分校	通信制 普通科	100	170	140 ※5 169
河原高等専修学校	調理師養成学科	36	108	29
岡崎学園高等学校	全日制課程 普通科	315	945	832
岡崎学園中学校		0	80	0
学園全体		2813	7466	5591

※5 平成31年3月1日時点の人数

4 理事・監事の概要

平成 30 年度
定員数 理事 8 名、監事 2 名

区 分	氏 名	選任条項	常勤・非常勤 の別	摘 要
理 事 理事長	河原 成紀	校 長 (第 8 条第 1 項第 2 項)	常勤	平成 21 年 6 月就任(理事長就任) 平成 30 年 6 月 1 日重任 河原ビューティモード専門学校 校長
理 事	牧山 助友	学 長 (第 8 条第 1 項第 1 号)	常勤	平成 27 年 5 月就任 平成 30 年 4 月 1 日選任条項変更 人間環境大学 学長
理 事	越智 節也	校 長 (第 8 条第 1 項第 2 号)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 30 年 6 月 1 日重任 河原医療福祉専門学校 校長
理 事	白石 聰	評議員会選任 (第 8 条第 1 項第 3 号)	非常勤	平成 28 年 5 月就任 平成 30 年 6 月 1 日重任 河原医療大学校 学校長
理 事	倉田 三郎	評議員会選任 (第 8 条第 1 項第 3 号)	非常勤	平成 21 年 6 月就任 平成 30 年 6 月 1 日重任 松山大学名誉教授、 尾道市立大学名誉教授、 大阪国際大学名誉教授
理 事	河原 次瞭	学識経験者 (第 8 条第 1 項第 4 号)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 30 年 6 月 1 日重任 河原学園 学園長
理 事	仙波 雅之	学識経験者 (第 8 条第 1 項第 4 号)	非常勤	平成 1 年 7 月就任 平成 30 年 6 月 1 日重任 河原学園 理事
理 事	芦田 宏直	学識経験者 (第 8 条第 1 項第 4 号)	常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 30 年 6 月 1 日重任 人間環境大学 副学長
監 事	浅山 敏浩	第 9 条第 1 項	非常勤	平成 26 年 4 月就任 平成 30 年 6 月 1 日重任 岡崎信用金庫 常務理事
監 事	高田 健司	第 9 条第 1 項	非常勤	平成 26 年 9 月就任 平成 30 年 6 月 1 日重任 伊予銀行 代表取締役専務

5 評議員の概要

平成 30 年度
定員数 評議員 17 名

選任条項	氏名	主な現職等
職員 (第 24 条第 1 項第 1 号)	白石 聰	平成 30 年 6 月 1 日重任 河原医療大学校 学校長
	越智 節也	平成 30 年 6 月 1 日重任 河原医療福祉専門学校 校長
	青木 睦彦	平成 30 年 6 月 1 日重任 岡崎学園高等学校 校長
	橋本 正剛	平成 30 年 6 月 1 日重任 岡崎学園高等学校 事務長
	茅野 峰雄	平成 30 年 6 月 1 日重任 未来高等学校 東海キャンパス長
	大川 隆英	平成 30 年 6 月 1 日重任 法人本部 総務部次長
卒業生 (第 24 条第 1 項第 2 号)	木村 隆浩	平成 28 年 6 月 1 日重任 (平成 30 年 5 月 31 日退任) 河原 I T ビジネス専門学校 教務課長
	久保 徳之	平成 30 年 6 月 1 日就任 大原簿記公務員専門学校愛媛校 教頭
	山本 秀人	平成 30 年 6 月 1 日重任 法人本部 総務部次長
	藤井 芳一	平成 30 年 6 月 1 日重任 人間環境大学 教員
学識経験者 (第 24 条第 1 項第 3 号)	河原 成紀	平成 30 年 6 月 1 日重任 河原学園 理事長 河原ビューティモード専門学校 校長
	河原 次瞭	平成 30 年 6 月 1 日重任 河原学園 学園長
	牧山 助友	平成 30 年 6 月 1 日重任 人間環境大学 学長
	倉田 三郎	平成 30 年 6 月 1 日重任 松山大学 名誉教授、 尾道市立大学 名誉教授、 大阪国際大学 名誉教授
	河原 佳奈	平成 30 年 6 月 1 日重任 愛光幼稚舎 副理事長
	横田 弘之	平成 30 年 6 月 1 日重任 愛媛県議会議員
	大原 哲	平成 30 年 6 月 1 日重任 愛光幼稚舎 副理事長
	服部 良男	平成 30 年 6 月 1 日重任 学校法人服部学園 理事長 服部工業株式会社 代表取締役会長

6 教職員の概要

平成 30 年 5 月 1 日時点

(単位：人)

区分	教員		職員		合計
	本務	兼務	本務	兼務	
人間環境大学・大学院	105	61	28	※6 66	260
河原電子ビジネス専門学校	16	17	32	1	66
河原ITビジネス専門学校	5	9	2	1	17
河原医療福祉専門学校	32	46	5	1	84
大原簿記公務員専門学校愛媛校	19	4	5	2	30
河原デザイン・アート専門学校	10	26	3	1	40
河原アイペットワールド専門学校	7	12	4	1	24
河原医療大学校	36	117	8	1	162
河原ビューティモード専門学校	10	25	5	1	41
河原パティシエ・医療・観光専門学校	13	25	3	1	42
未来高等学校 ※7	10	188	3	1	202
未来高等学校新居浜分校	4	36	0	1	41
河原高等専修学校	5	11	0	1	17
岡崎学園高等学校	58	26	6	12	102
岡崎学園中学校	0	0	0	0	0
合計	330	603	104	91	1128

(※6) 学生バイト登録者含む

(※7) 県外学習センター教員を含む

II 事業の概要

1 法人全体

(1) 愛光幼稚舎（幼稚園）の設置について

私立幼稚園設置認可申請（愛媛県知事宛）および学校法人寄附行為変更認可申請（文部科学大臣宛）を行い、平成31年4月1日開設について平成31年3月29日付にて認可された。

- 【定員】 360名（3歳児120名、4歳児120名、5歳児120名）
- 【設置場所】 愛媛県松山市東石井六丁目6番6号（所在地：東石井365番地1）
- 【園舎の概要】 鉄鋼造合金メッキ鋼板ぶき・陸屋根3階建 1968.71m²
※既設建物を購入し、自己所有とした。
- 【認可年月日】 平成31年3月29日
- 【開設年月日】 平成31年4月1日

(2) 大学等設置に係る寄附行為（変更）認可後の財政状況及び施設等整備状況調査（平成30年度）について（対象：看護学部、看護学研究科（D））

平成30年12月、大府キャンパスにて実地調査が行われ、法令違反および是正に関する指摘事項は特になしであった。しかしながら、下記の改善に関する指摘事項を受け、引き続き改善に努める。

【改善に関する指摘事項】

- ①休校中の岡崎学園中学校については、再開するか否か等についての検討を行い、適切な措置を講ずること。

（対応）平成31年2月開催の評議員会および理事会において、『現状では入学者を確保することは困難であり、教育環境を維持できる収支状況は見込めないこと、併設する岡崎学園高等学校では進学校化に取り組んでおりその方策として中高一貫の教育体制が必要であると考えられること、今後、市場調査等を継続して行っただうえで再度検討する必要があることから、引き続き岡崎学園中学校について休校すること、継続して市場調査等を行い再度検討すること』とした。

- ②近年、基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態に継続していることから、収支の均衡を前提とした中長期的な財政計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保を図ること。

（対応）平成30年度決算における基本金組入前当年度収支差額はプラス348,411千円となり、今まで基本金組入前当年度収支差額がマイナスの状態であったが、プラスに転換できている。平成30年度を分岐点として、今後、基本金組入前当年度収支差額はプラスで推移していく見込みであり、経営基盤の安定確保が図れると認識している。

- ③事業活動収支に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低く、また、近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実向上を図ること。

（対応）平成30年度末において、人間環境大学の人間環境学部は改組後2年経過、松山

看護学部も開設後 2 年経過とまだ進行途中であり、完成年度を迎えていない状況であるため、まずは、財政基盤の安定化を考え、収支の均衡を図りながら教育研究条件の充実向上のため、教育研究経費の支出増加を検討していきたいと考えている。

(3) 平成 28 年度に締結した岡崎市との包括連携協定による「地域連携ワーク」の実施

平成 28 年度に岡崎市と締結した包括協定により、岡崎市内で実施の環境保全や地域振興等のイベントへ、学生が岡崎市職員と共に会場に赴き、大学が取り組む環境保全などの研究を生かし有益な社会貢献を行った。

(4) 高大連携提携

- ・ 4 月に杜若高等学校との医療看護プログラム講座に関する契約を締結（継続）
様々な実習体験を通して医療看護分野への進路の適性を学ばせると共に、関連の上級学校に進学するためのサポート（受講及び実習）を行う。
- ・ 1 2 月に愛知県立海翔高等学校との高大連携に関する教育協定を締結
高等学校教育と大学教育の連携に資することを目的として、高大連携に関する教育協定を締結。

(5) 教務力向上

【専修学校 9 校】

これまでも年に二回学生アンケートを実施し、その結果を教員の実績の一部として集計し、教務力向上・改善に役立ててきたが、平成 30 年度はいつもの改善をはかるため、アンケート結果に加えて授業中に実施している小テストの得点等も含めて教員ごとの課題を明らかにし、年間の改善計画を作成・実行した。今年度はさらに、学生アンケートそのものを再設計して課題抽出力を高めるとともに結果分析の精度を高めることにより、より効果的な改善計画の作成を推進する予定である。

(6) 自己点検評価、第三者評価

【人間環境大学】

平成 29 年度の教育実績に基づき、学校関係者評価委員会議事録および自己点検・評価報告書の情報公開を行った。

平成 27 年度大学機関別認証評価の際、日本高等教育評価機構から付された改善意見に対する改善報告書を 7 月末に提出し、改善が認められた。

(7) 退学者防止

【人間環境大学】

平成 28 年度末に、休学する場合は在籍料のみの納入に改めたことの影響もあり、平成 28 年度末での退学を取りやめ平成 29 年 4 月から休学を選択した学生が増大した。休学した学生が後期又は平成 30 年度 4 月から復学できるよう、例年の指導教員の指導（保護者面談、教員と学生の密接連絡）に加え、学科長を含めるなどの複数名体制での指導も行うようにしている。また、人間環境学部では平成 30 年度からは月に一度、学科会議を開

催し、学科ごとに学生の状況を確認し、情報の共有を行っている。

【専修学校9校】

平成30年度は、休退学危惧者を早期把握（6月末までに把握）のうえ十全な支援を展開し休退学を防止するという全校方針のもと、休退学者減少に取り組んだ。しかし、12月頃から各校で把握外の休退学者発生が相次ぎ、最終的に前年を上回る結果となってしまった。今年度は、従来学期末に実施していた学生アンケートを学期中にも実施する等、再度、休退学危惧者の早期把握をはかり、前述の教務改善計画の実施とともに休退学の防止に努めたい。

2 愛媛県内各校

(1) 河原電子ビジネス専門学校

【資格・検定】

- ・ 経済産業省基本情報技術者試験
春期 28.6% 秋期 13.8%
- ・ 経済産業省応用情報技術者試験
春期 20.0% 秋期 11.8%
- ・ 経済産業省ネットワークスペシャリスト試験 ※ITエンジニア科3年、4年
33.3% (全国15.4%)
- ・ 経済産業省情報処理安全確保支援士 ※ITエンジニア科3年、4年
(旧 情報セキュリティスペシャリスト試験)
33.3% (全国16.9%)
- ・ 経済産業省データベーススペシャリスト試験 ※ITエンジニア科3年、4年
50% (全国13.9%)
- ・ 日商簿記1級
11月 100% (全国9.0%)
- ・ 日商簿記2級
11月 33.3% (全国14.7%)
- ・ 日本語能力試験N1
7月 50.0% (全国27.6%)
- ・ 日本語能力試験N2
7月 28.6%
12月 13.3%

【産学連携、地域貢献など】

- ・ サイバーパトローラー委嘱（平成30年7月）
愛媛県サイバー犯罪対策室より、ITエンジニア科、Webシステム科学生がサイバーパトローラーとして委嘱される。
- ・ Yahoo!連携プログラムの継続（平成31年2月）
ITビジネス科によるWeb店舗開設に関する成果発表会。
- ・ サイバーセキュリティシンポジウム道後へ学生参加（平成31年2月）

ITエンジニア科の学生が運営スタッフとして活動。

- ・「道後の町家」オーダーエントリーシステム開発の継続（平成30年5月）

ITエンジニア科の学生が道後商店街に店舗システムをの開発・保守。

- ・有害鳥獣捕獲活用推進事業システム開発委託事業の継続（平成30年6月）

愛媛県中予地方局より委託を受け、ITエンジニア科の学生が開発。

- ・愛媛県私立専修学校地域を担う人材育成事業（平成30年9月～31年2月）

外部専門家がITエンジニア科とゲームクリエイター科の学生に対して、地域AIエンジニアの育成授業を半年間に渡って実施。

- ・企業SNSサイトの構築の継続（平成29年10月より）

ITエンジニア科の学生が(株)エーシー向けSNSサイトを開発。

- ・高等学校、中学校指導者向けIT業界・プログラミング教育セミナーの開催（平成30年10月）

2020年の新学習指導要領における人材育成のポイントや事例紹介、IT業界の動向についてセミナーを開催。

- ・就職内定率100%

(2) 河原ITビジネス専門学校

就職内定率100%達成

【主要資格・検定合格】

- ・経済産業省基本情報技術者試験 春期20.0% 秋期13.0%
- ・日本医療保険事務協会主催 診療報酬請求事務能力認定試験
87.5%（全国41.6%）
- ・医療秘書教育全国協議会主催 医療秘書技能検定試験 準1級 100%

【地域連携・企業連携】

- ・新居浜商工会議所青年部とのコラボレーション・イベントに参画
「新居浜マリン村イベント」に運営ボランティアとして参加、またキャリア教育の一環としてプログラミング体験ブースを出展
- ・「えひめ技能フェア2018 in 新居浜」にプログラミング体験ブースを出展
- ・新居浜市役所の広報誌企画「ゲンバ男子」に協力
「ゲンバ男子（工都新居浜として製造業で働く良さを伝える）」の取材活動にインタビューアとして、医療秘書科学生が協力
- ・新居浜市主催「Hello! New新居浜駅周辺アートプロジェクト」の副実行委員長として企画に参加
JR新浜駅前イルミネーションの設置・撤収に教員・学生が協力
- ・444株式会社様プログラミング学習システム「TechFUL」の活用（IT・Webシステム科）
第1回校内ハッカソン（プログラミング技能大会）を開催

(3) 河原医療福祉専門学校

- ・学会発表・研修会等への参加

- ① 公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会平成30年度中国・四国ブロック会研修会を主催し、カリキュラム改正に伴った研修会を実施した。
- ② 公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会平成30年度全国教職員研修会に参加した。
- ③ 日本柔道整復接骨医学会学術大会、全日本鍼灸学会・全国大会・中四国大会・愛媛県の学術部会などへの参加と事例発表を行った。
- ・地域貢献活動
 - 県内のプロスポーツチーム(オレンジバイキングス、愛媛マンダリンパイレーツ)および選手(競輪選手等)、競技会(愛媛マラソンなど)のサポート活動を実施。
- ・国家試験結果

介護福祉科	91.3% (全国平均70.8%)
柔道整復師国家試験	88.5% (全国平均58.4%)
はり師国家試験	95.0% (全国平均57.7%)
きゅう師国家試験	100.0% (全国平均62.5%)
- ・就職内定率100%

(4) 大原簿記公務員専門学校 愛媛校

- ・公務員最終合格者60名(合格率74.1%) (全国平均最終合格率:5~15%)
- ・税理士試験科目20年連続合格者輩出

簿記論	本校合格率	40.0% (全国合格率:14.8%)
財務諸表論	本校合格率	60.0% (全国合格率:13.4%)
相続税法	本校合格率	100.0% (全国合格率:11.8%)
消費税法	本校合格率	11.1% (全国合格率:10.6%)
固定資産税法	本校合格率	75.0% (全国合格率:14.9%)
- ・全国簿記競技大会『専門学校部』全国3位(四国初)
- ・FP3級 本校合格率88.9%(全国合格率:68.4%)
- ・就職内定率100%

[資格の大原愛媛校 社会人課程]

- ・平成30年度入講者実績 実数362名 のべ375名
- ・平成30年度テストセンター実施試験を受託
 - プロメトリック (APTC・SPI・ITパスポート)
 - オデッセイ (MOS Word・Excel・PowerPoint・Access)
 - ピアソン (VUE)
 - 日本商工会議所(日商簿記初級・ビジネス英語検定) ※新規受託
- ・平成30年度職業訓練実施数 13本(離職者訓練10本・求職者訓練3本)
- ・平成30年度地域創生人材育成事業のうち、愛媛おもてなし人材育成事業を受注(平成28年度からの3年計画事業で平成30年度が最終年度となる)

(5) 河原デザイン・アート専門学校

○デジタルデザイン科

- ・NHK松山放送局「お昼のクローバー」映像俳句制作
- ・愛媛県 観光物産協会から依頼「台湾 教育旅行誘致促進 PR 映像制作」
- ・愛媛県 観光物産科から依頼「愛媛の伝統工芸を映像で紹介するプロジェクト」

○グラフィックデザイン科

- ・第54回えひめ広告デザイン賞ヤングクリエイター対象
銀・銅・浅葉 克己賞・特別協賛社賞受賞（入選、佳作を含む24点中22店が受賞）
- ・中華圏出荷用晩柑段ボール箱デザイン（愛媛県農林水産部農政企画局ブランド戦略課様からのご依頼）
- ・UL-O-S 販促ポップ制作協力（大塚製菓様からのご依頼）
- ・「松山商店街フェスタ2018」ポスターデザイン（松山市商店街連盟様からのご依頼）
- ・第13回 若年者ものづくり競技大会 グラフィックデザイン職種
（愛媛県代表として2名出場）銅メダル受賞
- ・クリエイターズクラブ愛媛主催 CCE AWARD2018
最優秀賞1名、クライアント賞1名、浅羽克己賞1名（学生部問独占）

○漫画クリエイター科

- ・愛媛の偉人漫画『Link』第9弾発刊（漫画クリエイター科）
（愛媛県内の小学校、中学、高校へ無料配布を行った。）
- ・講談社別冊フレンド投稿作品ナンバーワント賞（入選1名）
- ・講談社別冊フレンド投稿作品ファイト賞（入選1名）
- ・講談社ヤングマガジン期待賞（入選1名）
- ・第7回 グランドジャンプ漫画賞 入選（グランドジャンプ5月号紙面掲載）

○インテリア・建築デザイン科

- ・学び家プロジェクトとして「セイコー不動産住宅リノベーション」を実施

(6) 河原アイペットワールド専門学校

- ・検定試験
動物看護師統一認定試験 合格率94.7%
JKC（ジャパン・ケネル・クラブ）トリマーライセンスC級 合格率100%
家庭犬トレーナー2級 合格率100%
- ・技術大会
全国選抜トリマー選手権大会（全国動物専門学校協会） ハイクラス優良賞1名
JKC（ジャパン・ケネル・クラブ）トリミング競技大会 優秀技術賞1名
- ・就職内定率100%

(7) 河原医療大学校

- ・国家試験結果
看護師国家試験 80.3%（全国平均94.7%）
理学療法士国家試験 94.1%（全国平均92.8%）
作業療法士国家試験 72.7%（全国平均80.0%）

- | | | |
|-----------|--------|-------------|
| 歯科衛生士国家試験 | 92.3% | (全国平均96.2%) |
| 歯科技工士国家試験 | 100.0% | (全国平均95.1%) |
- ・各種検定結果（※診療情報管理学科における受験資格のうち主要資格を抜粋）

診療情報管理士認定試験	44.4%	(全国平均52.0%)
診療報酬請求事務能力認定試験	50.0%	(全国平均28.4%)
医師事務作業補助者検定試験	100.0%	(全国平均57.8%)
医療事務管理士	100.0%	(全国平均69.4%)
 - ・就職内定率100%（各学科）

（8）河原ビューティモード専門学校

- ・国家試験結果

理容師国家試験	合格率	100.0%	(全国平均79.8%)
美容師国家試験	合格率	96.3%	(全国平均86.2%)
- ・就職内定率100%
- ・全国理容美容学生技術大会

(理容) ミディアムカット種目	四国大会優勝、2位
ワインディング種目	四国大会優勝、敢闘賞
ネイルアート種目	敢闘賞
全国大会	4名参加
(美容) カット種目	四国大会6位
全国大会	1名参加
- ・日本エステティック協会主催 第11回エステティックコンテスト

基本手技部門	全国大会出場1名 第3位
--------	--------------

（9）河原パティシエ・医療・観光専門学校

- ・製菓衛生士国家試験 合格率95.0%
- ・えひめスイーツコンテスト

(学生部門)	洋菓子の部	金賞1名
	和菓子の部	金賞1名
	えひめシュークリーム部門	優秀賞1名、協賛企業賞5名
(プロ部門…教員参加)	洋生菓子の部	準グランプリ1名
	洋ギフト菓子の部	審査員特別賞1名、奨励賞1名
- ・砥部焼窯元コラボスイーツ開発・販売
- ・中山栗スイーツ商品開発（伊予市・双海中山商工会連携事業）
- ・古民家カフェオープン記念スイーツ商品開発
- ・体験型民泊モニタリング（愛媛県南予地方局連携）
- ・エコツーリズム商品開発・運営（愛媛県補助金事業）
- ・花園町ストリートウェディング企画・運営（花園町商店街連携事業）
- ・7月豪雨チャリティコンサート開催
- ・映画「ソローキンの見た桜」学生出演

- ・舞台「罪と罰」学生出演（メジャーデビュー）
- ・FM 愛媛ラジオドラマ「サイクリングの神様」制作・学生出演
- ・オリジナルヴォイスドラマ「はた迷惑なプレゼント」制作・CD化
- ・就職内定率 100%

(10) 未来高等学校・未来高等学校 新居浜分校

- ・平成31年3月1日時点生徒数
 松山本校320名、県外サポート校1120名
 新居浜分校92名、県外サポート校77名 【計】1609名
- ・平成30年度卒業生 491名
 大学進学者 66名（うち人間環境大学2名…東海2名）
 短大進学者 4名
 専修学校等進学者 149名（うち河原学園専門学校33名…松山30、新居浜3）
 就職者 272名

【H30年度主な進学先】

（大学・短期大学）

人間環境大学・広島大学・沖縄大学・松山大学・徳島文理大学・近畿大学・学習院大学・ものづくり大学・大阪芸術大学・倉敷芸術科学大学・聖カタリナ大学・松山東雲女子大学・大阪産業大学・花園大学・びわこ学院大学短期大学・名古屋柳城短期大学・九州国際大学・沖縄大学・東京福祉大学・聖学院大学・嘉悦大学・東北福祉大学・長崎国際大学・岡山商科大学・東京女子体育大学・四国大学・愛知大学 他（専修学校）

河原医療福祉専門学校・河原電子ビジネス専門学校・大原簿記公務員専門学校・河原デザイン・アート専門学校・河原ビューティモード専門学校・河原パティシエ・医療・観光専門学校・河原ITビジネス専門学校 他

(11) 河原高等専修学校

- ・卒業生の進路（卒業生11名）
 進学 3名（河原パティシエ・医療・観光専門学校、河原電子ビジネス専門学校）
 就職 7名（イタリア料理店「アルポルト、旅館「道後館」他）
 家業 1名（中国料理店）
- ・食育インストラクター受験者10名（全員合格）
- ・技術考査（専門調理師学科試験免除資格）10名合格
- ・銀天街土曜夜市、お仕事フェスタ2019等、多数のイベントで出店販売をおこなった。
- ・中学校での郷土料理講習会を始め各料理講習会に参加（受講及び調理補助として）

【主な共通行事】

4月 入学式・中村文昭先生講演会
 交通生活安全講習会

6月 高校教員対象学校見学会および学生との交流会（専門学校松山8校）

- 7月 学園祭 (in アイテムえひめ)
 - 8月 松山まつり (野球拳おどり)
 - 11月 教育シンポジウム (主催：愛媛県専修学校各種学校連合会)
 - 12月 スポーツフェスティバル
 - 1月 河原学園企業研究会
 - 2月 高資格者等を称える会
 - 3月 お仕事フェスタ2018
卒業式
- ※海外研修旅行 (9月より順次実施)

3 愛知県内各校

(1) 人間環境大学

「戦略的大学連携支援プログラム」、及び「就職支援推進事業」の充実、公開講座の開催や市民カレッジへの協力等地域との連携を深める事業にも注力した。

①戦略的大学連携支援プログラム (補助期間が平成23年度で終了し、平成24年度から平成30年度まで事業継続約束期間)

- ・取組み名称：大学学部教育における「環境教育」共通カリキュラム開発のための戦略的大学連携事業

本学 (代表校)、公立鳥取環境大学、京都学園大学、豊橋技術科学大学

- ・共同フィールドワークの実施 (当番校：鳥取環境大学 テーマ「鳥取砂丘と浦富海岸」)
- ・平成30年度文部科学省私立大学等改革総合支援事業

タイプ1「教育の質的転換」選定

②就職支援推進事業

(岡崎キャンパス)

- ・キャリアデザイン科目を開講 (前期)
- ・ビジネスコミュニケーション科目を開講 (前期)
- ・1～4年生個別面談を実施 (4月～12月)
- ・1～3年生キャリアガイダンスを実施 (4月)
- ・学内企業説明会を開催 (4月23日)
- ・1年生進路適性検査を実施 (4月19日)
- ・2年生進路適性検査を実施 (4月4日)
- ・1年生キャリアベーシック講座Ⅰを開講 (5月23日)
- ・2年生キャリアベーシック講座Ⅱを開講 (5月9日)
- ・ビジネス系・環境系・心理系資格取得対策講座を開講 (5～2月)
- ・3年生Webキャリアハンドブックを公開 (10月3日)
- ・3年生就職ガイダンスを開催 (10～12月/年8回)
- ・3年生就職適性検査、就職実践模試等を実施 (9～11月/年3回)
- ・インターンシップ派遣前マナー研修会を実施 (7月25日)
- ・インターンシップ (環境・経営・一般) を実施 (8～9月)

- ・インターンシップ報告会（同）を開催（9月26日）
- ・キャリア形成演習（就活トレーニング合宿）を開催（12月1・2日）
- ・就職集中講座を開講（2月13日）
- ・業界研究会を開催（1～2月）
- ・就職模擬面接を実施（2月12日）

（大府キャンパス）

- ・1年生マナー講座を開講（6月）「医療キャリアの基礎」講義
- ・2年生「看護実習前マナー講座」開講（7月）
- ・3年生講座
 - 「病院研究講座」開講（7月）
 - 「就活提出書類対策講座」開講（12月）
 - 「個人・集団面接対策講座」（2月）
 - 「学内病院説明会」（3月）

平成30年度の主な事業

（岡崎キャンパス）

- ・人間環境学部・人間環境学研究所
 - 4月 入学式（4/2）学部生 189名（転・編入学生3名を含む）
大学院生 6名
 - 公開講座申込者数 前期 16名（21講座）
後期 20名（30講座）
 - 岡崎学園高校2年生「アクティブ探究基礎」授業実施（4月～2月）
 - 豊川高校3年生「心理入門」授業実施（4月～12月）
 - 5月 FD・SD研修会（5/30）
 - ・演題：休・退学防止のための教職協働
 - 講師：磯貝明 人間環境学部長
 - 未来高等学校全学年対象大学見学会(5/31) 生徒40名（高校引率教員2名）
 - 防災・避難訓練(5/31)
 - 6月 人間環境大学「高校教員対象大学説明会」
 - 6/1 名古屋会場（IMYホール）高校教員25名、業者11名
 - 6/9 岡崎学園高校PTA進路説明会(PTA会員対象) 木原課長代理
 - FD・SD研修会（6/20）
 - ・演題：精神面でサポートが必要な学生への対応
～精神科における心理臨床の経験から～
 - 講師：高橋蔵人 人間環境学部准教授
 - 7月 岡崎学園高等学校PTA見学会(7/5) PTA約40名（高校引率教員1名）
大学概要説明：磯貝学部長、看護学部説明：杉下准教授
教育座談会：坂本講師 「思春期のこころと表現」

- 8月 愛知県立海翔高等学校環境防災コース校外学習会(8/7)
2年生 17名 (高校引率教員 2名)
- 9月 9/23 岡崎学園高等学校文化祭に「人間環境大学ブース」出展
岡崎市市民大学 (9/15)
講師：花井しおり 人間環境学部教授
テーマ：『万葉集』大伴家持の鷹の歌
- 10月 啓明学館高等学校1・2年生対象大学見学会 (岡崎キャンパス) (10/6)
生徒 43名 (高校引率教員 2名)
- 11月 岡崎学園高等学校1年生対象大学説明会 209名 (11/17) 講師：坂本講師
消火器訓練・救命講習会 (11/28)
- 12月 JINKAN 公開シンポジウム (IMY ホール) 高校生・保護者・一般 122名 (12/15)
FD 研修会 (12/12)
・演題：シラバス作成方法についての FD 研修会
・講師：山根卓二 人間環境学部教授 (教学委員長)
- 2月 FD・SD 研修会 (2/20)
・演題：平成 30 年度授業見学の総括について
講師：岡良和 人間環境学部 教授
海外大学 (台湾) との交流事業 本学学生 8 名を派遣
- 3月 岡崎学園高等学校1年生「大学見学会」岡崎キャンパス 277名 (3/13)
学位授与式 (15日) 人間環境学部 77名
大学院人間環境学研究科 6名
大学院看護学研究科博士前期課程 8名
大学院看護学研究科博士後期課程 4名

(大府キャンパス)

・看護学部・看護学研究科

4月 入学式 (4/2) 学部生 105名

大学院生 博士前期課程 5名／博士後期課程 6名

教職課程再課程認定申請 (4/13)

(平成 28 年 11 月 28 日に改正された教育職員免許法の施行に伴い、看護学部の教職課程が平成 31 年 4 月以降も引き続き教職課程を有するために文部科学大臣に申請した)

6月 学生後援会総会・保護者懇談会 (6/16)

総会出席者：31名 懇談会出席者：67名

7月 防犯講習会 (7/17) (東海警察署)

参加者：1年生 101名

メンタルヘルス講習会 (7/18)

参加者：2年生全員 (108名)

教員免許状更新講習 (7/31～8/7 の内 5 日間)

開設科目：5科目 (定員各 40名、総数 200名)

申込者：309名 (実人員 117名)

- 8月 国際看護学海外研修(8/5～8/13)
参加者：学部学生8名、引率教員2名
大府市立大府中学校職場体験受入れ(8/1～8/3)
- 12月 平成30年度 防災・避難訓練(12/7)
参加者：1年生99名、2年生80名
避難訓練及び消火器訓練の実施(大府市消防本部参加)
FD・SD研修会(12/12)
・演題：シラバス研修会「コマシラバスの導入について」
・講師：芦田 宏直 氏(人間環境大学副学長)
大学等設置に係る寄付行為(変更)認可後の財政状況及び施設等整備
実施調査(文部科学省)
日時：平成30年12月14日 調査委員2名、文科省事務官2名
- 1月 教職課程の再課程認定(1/25)
- 2月 保健師国家試験(会場：愛知学院大学)
受験者18名 合格者15名(合格率83.3%)
看護師国家試験(会場：愛知学院大学)
受験者94名 合格者94名(合格率100%)
FD・SD研修会(研究倫理セミナー)(2/27)
・演題1：「人間環境大学における研究等の実施に関する規程」を考える
講師：藤原 奈佳子 氏(人間環境大学看護学部 教授)
・演題2：「研究のジレンマ」～統計改革について～
講師：吉村 裕之 氏(人間環境大学松山看護学部 教授)
- (松山キャンパス)
- 4月 科学研究費新規採択2件[平成30年度 代表者7件、分担者7件](4/1)
四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)加盟(4/1)
松山看護学部第1期生入学式 入学者64名(4/4)
伊方町と連携協定に関する協定書締結(4/16)
- 5月 高校教員対象大学説明会(5/22) 高校教員29名出席
1年生フレッシュマン研修(5/24)
- 6月 教員相互の授業見学(6/18～29)
生活安全・交通安全講習会実施(6/21)
全学FD・SD研修会 後日映像研修を含め教職員全員出席(6/20)
テーマ「サポートが必要な学生への対応について」
講師 人間環境学部 高橋蔵人 准教授
- 7月 ナーシング・セレモニー開催(7/12)
- 8月 松山まつり「野球サンバ」参加 教職員・学生40名参加(8/12)
- 9月 **FD・SD研修会** 教員26名出席(9/10)
テーマ「学生の主体性を促す学習支援」
講師 愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室 竹中喜一特任助教

- 保護者懇談会 44 組参加 (9/15)
 県外生保護者面談 9 組参加 (愛知 8 組・福岡 1 組 : 9/29)
- 10 月 大学祭 (10/20~21)
 市民健康教室実施 (10/21)
 教員相互の授業見学 (10/22~25)
- 11 月 伊方町社会福祉大会に教職員・学生 17 名参加 (11/10)
 河原医療大学校と合同で避難訓練実施 (11/27)
- 12 月 教員相互の授業見学 (12/10~14)
 南松山病院でクリスマスハンドベルコンサート 教員・学生 33 名参加(12/17)
- 1 月 市民公開講座 学外参加者数 121 名 (1/26)
 テーマ 「認知症の行動学」
 - 認知症者の認知行動を心理学的に解明し実践ケアに役立てる方法を学ぶ -
 講師 大阪大学大学院人間科学研究科 臨床死生学・老年行動学分野
 佐藤眞一教授
- 3 月 臨地・臨床実習連絡協議会 実習施設担当者 25 施設 39 名出席 (3/14)
 FD・SD 研修会 教員 22 名出席 (3/19)
 テーマ 「学生の学びを促す学習評価について」
 講師 京都大学高等教育研究開発推進センター/大学院教育学研究科
 山田剛史准教授

(2) 岡崎学園高等学校

平成 30 年度は、本校がコース改編を行って 3 年目を迎え、新コース体制の下で初めて 3 学年が揃った年度である。高い志を持ち、地域に貢献し、地域から信頼され、地域から愛される生徒を育てるために、さらに魅力的な学校づくりを進めた。

① 教育活動の具体的目標 文武両道に優れた逞しい生徒の育成

- ・ 大学進学率の向上
 生徒の学力を伸ばして進路希望を実現する。国公立大学合格 15 名、有名私立大学 15 名、人環大進学 20 名を達成する。
- ・ 部活動の充実
 生徒の人間力を伸ばす。県大会出場を 10 部活以上が達成し、その中から全国大会出場を達成する。
- ・ 生徒会活動の充実
 生徒の主体性を伸ばす。ボランティア活動に参加する。
- ・ 転退学を防止する。転退学者を 20 名以内に、転退学率を 3%以内に抑える。不登校を防止する。

② 平成 30 年度の主な事業

- 4 月 入学式(入学者 287 名)・一学期始業式(4/7)
 1 年生オリエンテーション(4/9・10)
 市内中学校訪問(校長・副校長による入試お礼)(4/10~13)

- 宿泊研修(1年生)美浜少年自然の家(4/27・28)
- 遠足(2、3年生)名古屋港水族館、ナガシマスパーランド(4/27)
- 5月 PTA 並びに教育後援会総会・授業参観(保護者 149名)(5/12)
- 市内及び市外関係中学校訪問(募集委員の新年度挨拶)(5/15~18)
- 6月 体育大会(6/1)
- 伊賀川一斉清掃ボランティア(110名)(6/3)
- PTA 進路説明会(保護者 103名)(6/9)
- 中高連絡懇談会(中学校 27校の教諭 28名)(6/13)
- 市民対話集会(市長が高校生から市政に関する意見を聞く会)(6/16)
- 市内及び市外関係中学校訪問(募集委員・OS参加依頼)(6/25~29)
- 進路検討会(6/26・27)
- 生徒指導講演会「SNSの危険性」講師畠中幸一氏(株)クエスト(6/29)
- 7月 PTA 人環大見学会(保護者 13名)岡崎キャンパス(7/5)
- 保護者会(7/17~19)
- 一学期終業式(7/20)
- ニュージーランド語学研修(8名)(7/26~8/8)
- 8月 現職研修「新入試制度について」講師大熊麻貴氏 ベネッセ(8/3)
- 第1回オープンスクール(生徒 633名、保護者 96名)(8/18)
- 9月 二学期始業式(9/1)
- 菅生川草刈り清掃ボランティア(生徒 72名、教員 7名)(9/9)
- 文化祭、合唱コンクール(9/22)
- 文化祭一般公開(来賓 37名、保護者 211名、同窓生 85名、一般 67名、中学生 3名)(9/23)
- 私学合同説明会(中学校 135校参加)(9/25)
- 10月 進路指導委員会(10/1)
- 市内及び市外関係中学校訪問(募集委員・OS参加依頼)(10/9~12)
- 11月 交通安全教室(スタントマン実演)岡崎警察署、JA 愛知三河(11/5)
- 芸術鑑賞会「夢をかなえるゾウ」劇団自由人会(11/7)
- 第2回オープンスクール(生徒 283名、保護者 45名)(11/10)
- 西三河私立学校展(相談 24組 42名)(11/18)
- 市内及び市外関係中学校訪問(募集委員・入学願書持参)(11/26~30)
- 2年生修学旅行(沖縄 98名、中四国 72名、台湾 78名)(11/28~12/1)
- 12月 第3回オープンスクール(個別相談会)(生徒 78名、保護者 42名)(12/2)
- 人権集会(12/3)
- 第4回オープンスクール(個別相談会)(生徒 83名、保護者 67名)(12/8)
- 保護者会(12/18~20)
- 二学期終業式(12/21)
- 1月 三学期始業式(1/7)
- ニュージーランド中期留学出発(生徒 2名)(1/12~3/30)
- 大学入試センター試験(1/19,20)

- 進路指導委員会(1/22)
- 進路検討会(1/24)
- 推薦入試(1/30)
- 2月 一般入試(2/6)
- 市内中学校訪問(副校長による入試お礼)(2/8)
- 予餞会(2/15)
- 卒業式(卒業生 268名)(2/20)
- 3月 球技大会(3/5)
- 人環大見学会(1年)(3/13)
- 三学期終業式(3/16)

③ 平成30年度の主な成果

・ 大学進学について

国公立大学合格者数は 8 名

筑波大学 1 名、愛知教育大学 2 名、豊橋技術科学大学 1 名、静岡大学 1 名

岐阜大学 1 名、愛知県立大学 1 名、県立広島大学 1 名

有名私立大学合格者は 11 名

駒沢大学 1 名、立命館大学 2 名、名城大学 4 名、南山大学 3 名、藤田医科大学 1 名

人間環境大学進学者数は 23 名

人間環境学部 環境科学科 8 名、心理学科 9 名、看護学部 看護学科 6 名

・ 就職について

76 名の生徒が、地域の優良企業をはじめとする希望の職場に内定

・ 部活動について

女子バレーボール部

愛知県高等学校総合体育大会 優勝

東海高等学校総合体育大会 優勝

アジアジュニア女子選手権大会 優勝

(代表選手として 1 名参加)

全国高等学校総合体育大会 ベスト 16

国民体育大会 ベスト 16

天皇杯・皇后杯東海ブロック 準優勝

全日本バレーボール高校選手権

愛知県予選 準優勝

女子駅伝部

愛知県高等学校総合体育大会 女子 3000m 3 位

東海高校学校総合体育大会 女子 3000m 4 位
ユースオリンピックアジア地区予選
女子 3000m 3 位
愛知県高等学校駅伝競走大会 女子の部 3 位
東海高等学校駅伝競走大会 女子の部 4 位

女子ソフトボール部

愛知県高等学校総合体育大会 ベスト16
愛知県高等学校新人体育大会 ベスト16

野球部

秋季大会県大会出場 2 回戦進出

バスケットボール部

全国高等学校選手権愛知県大会 出場
愛知県高等学校新人体育大会 ベスト8

陸上競技部

愛知県高等学校総合体育大会 女子 400m 8 位
愛知県高等学校総合体育大会 女子 400mH 8 位
愛知県陸上競技選手権大会 女子 4×100mR 8 位

演劇部

中部日本高等学校演劇大会 愛知県大会 奨励賞

カヌー

愛知県高等学校総合体育大会 カヌー競技男子
カヤックシングル 500m 8 位
東海高校学校総合体育大会 カヌー競技男子
カヤックシングル 500m 8 位
カヌーマラソンワールドチャンピオンシップ出場
愛知県高等学校新人体育大会 カヌー競技男子
カヤックシングル 500m 優勝

テコンドー

全日本ジュニアオリンピックカップ プムセ
女子高生有段の部 優勝

- ・平成 31 年度の入学者が昨年比で 38 名増の 326 名を達成

- ・転退学は、29名であった。昨年度よりは3名減少したが、目標の20名以内に抑えることができなかった。転退学率は、3.68%であった。

年度当初の目標を達成することはできなかったが、それぞれの項目について分析を行い、問題点を明確にして、改善を行い、新年度の教育活動を充実させて、さらに魅力ある学校づくりを推進していきたい。

(3) 岡崎学園中学校

平成23年度からの募集停止を決定したため在籍者なし。

平成25年4月から休校。